

みやざき市議会

だより

年4回発行

発行/宮崎市議会 編集/広報広聴委員会

12月 3月
9月 6月

定例会は年4回
今回は令和5年12月に開催しました



「みやだん」で市議会の広告塔を担うアンバサダーの皆さん
※モニター含む前列8名

目次

- ・市政のここが聞きたい! 一般質問 2
- ・常任委員会の審査報告 8
- ・提出議案の議決結果一覧 9
- ・「みやだん」特集 10
- ・市議会からのお知らせ/編集後記 12



開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで読み取って活用してください。



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会DX
みやだん
ホームページ

一般質問



登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。
一般質問の映像を公開していますので、
詳しい内容は右のQRコードをスマートフォンで読み取ってご確認ください。

宮崎市議会
議会中継
Webサイト



一般質問は、
市政全般の問題について
市の方針を問うものです。



市政の
ここが聞きたい!

一般質問



令和5年 第6回(12月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(一般質問時の会派)・質問内容を掲載しています。

12月4日(月)		12月5日(火)	
1	金丸 勇太 (前新会)	6	上田 武広 (公明党)
2	上野 悦男 (公明党)	7	伊地知 義友 (みやざき創成会)
3	伊豆 康久 (日本共産党)	8	高山 秀明 (前新会)
4	中川 義行 (立憲・社民の会)	9	西岡 昇司 (市政同志会)
5	外山 ちぐさ (日本維新の会)	10	片平 達也 (令政会)
12月6日(水)		12月7日(木)	
11	押川 幸浩 (市政同志会)	16	河野 克武 (前新会)
12	富永 千香 (前新会)	17	黒田 奈々 (立憲・社民の会)
13	嶋田 喜代子 (令政会)	18	松山 清子 (同志会)
14	長友 紅緒 (公明党)	19	上野 信吾 (令政会)
15	森 太 (市政同志会)	20	持原 将之 (前新会)



1 前新会
金丸 勇太



財政

問 令和6年度予算について、なぜ普通建設事業を除いた予算に18%の削減を実施するのか。また、今後の計画策定の方向性について伺いたい。

答 令和14年度までの見通しで、相当な歳出増が見込まれ、収支が悪化する見込みのためです。今後の計画については、持続可能な財政実現を目指し、市民サービスを維持しつつ、第6次宮崎市総合計画との整合性を図り策定していきます。

宿泊税

問 観光誘客に力を入れている本市において、宿泊税の導入はよい施策だと思いが、導入は検討しないのか。

答 宿泊税は観光振興の安定した持続可能な財源として注目しており、導入について積極的に検討していきます。

受動喫煙対策

問 まちなかの指定喫煙所が12か所から3か所に減少したが、全廃には至っていない。廃止を再検討する予定はないか。

答 令和4年11月に郵送アンケート及び街頭アンケートを実施し、その結果を受け当面の間、現状維持としました。受動喫煙に対する対策は、重要であると認識しており、引き続き指定喫煙所の在り方について検討を継続していきます。



2 公明党
上野 悦男



乗合タクシー

問 高齢者の公共交通としての乗合タクシーを、持続的に運行していくためにも、運行協議会等が市長に要望している市からの補助金上限500万円を撤廃できないのか。また、7つの地区ごとに、運行協議会とタクシー事業者がそれぞれに契約を行っているため、契約内容にばらつきが生じている。宮崎市内で同じような業務を行っている以上、ある程度、契約内容の統一を図れないか。

答 地域住民の移動手段として維持できるように上限額の在り方について検討していきます。また、契約内容についても、各地区の運行協議会と協議していきます。

本市の観光振興

問 観光業界を盛り上げ育てていくためにも、継続的に観光振興に必要な予算を確保していく必要がある。そのための有効な財源確保策の一つとして、主に市外や県外から来られた宿泊者に負担してもらう宿泊税の導入が考えられるが、市長の考えは。

答 厳しい財政状況の中、本市においても財源確保の観点から、宿泊税の導入について積極的に検討していきたいと考えています。また、使途としては、新たな観光事業を始めるための財源や、チャレンジするための財源としても有効活用したいと考えています。



3 日本共産党
伊豆 康久



農業、農地

問 農業は重大な危機にある。後継者不足、高齢化、農業人口減少、とりわけ主食の米、稲作は展望が描けない状況にある。一番の安全保障である主食の米、稲作を市長はどう捉え、どう展望しているか。

答 稲作の現状は大変厳しい状況と認識しています。市としても米の需給バランスを注視した生産調整に努め、省力化、効率化、農地の集積・集約化を進める支援を行っています。今後も県や関連団体と連携し、水田農業の振興に取り組んでいきたいと考えています。

問 稲作農家、農地の現状は。

答 新規就農者は、近年で235名であり、稲作に関わっているのは3名です。農業後継者を確保しているのは3,009経営体のうち605経営体で、約2割となっています。3反以上の水田面積の割合は全国が約68%に対し、本市は約35%です。

市営住宅の保証人

問 国は、5年前に公営住宅の入居に保証人を求めないよう転換すべきという文書を自治体に出している。保証人廃止による滞納増加もありえないようであるが、本市はなぜ保証人を廃止しないのか。

答 連帯保証人の廃止は、適正な管理運営への影響が懸念されます。引き続き調査、研究を進めていきます。



4 立憲社民の会
中川 義行



人事院勧告の取り扱い

問 人事院勧告の取り扱い。

答 正職員、フルタイムやパートタイムの会計年度任用職員は令和5年4月に遡って、スポットの会計年度任用職員は令和6年1月から給与を引き上げます。

会計年度任用職員の処遇改善

問 雇用更新の方法は、自治体判断で面接のみなど選択できるのではないか。

答 法で競争試験または選考とされていますので、競争試験を行っています。

問 時間外勤務をした場合、代休ではなく、時間外手当を支給すべきでは。

答 原則行わないようにしており、事前に勤務時間の割り振りをし、割り振りができないときは時間外手当を支給します。

問 各種の休暇は有給か、無給か。

答 病休、子の看護休暇は正職員は有給で、会計年度任用職員は無給です。

大淀公民館の建て替え

問 建て替えの場所は。

答 新たな土地確保も検討しています。大型店舗地は相手方との協議に至りませんでした。

学校給食費の公会計化

問 公会計化に向けた検討状況は。

答 課題と効果を検討中です。



5 日本維新の会
外山ちぐさ



市長給与減額の継続

問 宮崎市民にとって物価高騰が生活そのものを直撃している。市長の給与カットを2年間といわず残り任期も「30%カット」を継続すべきでは。

答 予定どおり2年間としたいと思えます。

退職金の廃止もしくは削減

問 市長が宮崎市の財政が厳しいという認識があるのであれば、市のトップは4年間で3,000万円以上といわれる退職金の廃止もしくはカットすべきでは。大阪市では市長自ら退職金をなくし、報酬は40%削減している。

答 市民生活に何らかの制約を要請するような場合において、改めて給与と併せて退職金についても政治家として検討していきます。

人事院勧告に基づく市の財政負担

問 人事院勧告に基づく条例案が提出された場合、市長、議員の年間給与はいくら引き上げられ、市の財政負担はどのくらい増えるのか。

答 引き上げは、市長が8万8,452円、議員が6万9,960円となります。市全体の人件費の増加額は、今年度は約4億3,000万円を見込んでいます。



9 市政同志会
西岡昇司



排水機場の更新事業の進捗

問 天神排水機場の工事開始が2年遅れたのはなぜか。

答 既存の建屋内での改修工事になるため、工事工程や施設配置計画等に時間を要したことが原因です。

ふるさと納税

問 寄附金の使い道を、もっと市民に分かりやすい形で示すことはできないか。

答 寄附金がどのように活用されているかを市民やご寄附をいただいた方々に示すことは、大変重要なことと認識していますので、今後、充実を図っていきます。

市営住宅

問 他の自治体で行っている市営住宅の空きスペースを有料駐車場として活用することはできないか。

答 法令上の整理も含め、他自治体の取り組みを参考に調査、研究していきます。

リサイクル

問 令和5年度「電動生ごみ処理機購入費補助金」の申請受付は、いつ終了したのか。また、申請件数実績を伺いたい。

答 令和5年度から、市内の販売店での購入分の補助に加え、インターネット購入分についても対象とし、8月初旬に終了しました。なお、申請受付の件数は、95件でした。



6 公明党
上田武広



市民生活を守るための物価高騰対策

問 物価高騰で苦しんでいる状況をどのように感じ、本市で市民生活を守るための物価高騰対策をどのように進めていくのか。

答 交付金を活用した各種対策の年内予算化を目指し、鋭意取り組んでいきます。

カーボンニュートラル

問 国は2025年度までに全国100カ所の「脱炭素先行地域」を選定するとともに、脱炭素化を進めるまちとして2030年度までに温室効果ガスの排出量をゼロにする先行地域の選定を計画しているが、応募し取り組む考えはないか。

答 ゼロカーボンシティ実現のために、ぜひ有効に活用したい事業です。応募を目指して、検討を進めていきます。

食品ロス

問 飲食店や小売店で閉店間際に残ってしまった料理や総菜などを消費者とマッチングさせるサービス「フードシェアリング」の展開ができないか。

答 令和6年度策定の食品ロス削減計画に、フードシェアリングも含めサウンディング調査等を行い、新たな取り組みの実現につなげたいと考えています。



10 令政会
片平達也



防災・減災

問 避難所受付などにマイナンバーカードの活用は検討していないのか。

答 避難者管理のデジタル化に向けた第一歩として、防災アプリ「Ezardon(ハザードン)」の機能を活用し、QRコードによる受付を実現するために、アプリの周知を図っていきます。

学校及び図書利用

問 市立図書館において、マイナンバーカードを使用して本の貸し出しはできないか。

答 経費的に安価と考えられるスマートフォンアプリ等による図書館利用者の認証手法導入の可能性について協議しています。

問 水泳の授業をスイミングスクールなどに委託する考えはないか。

答 専門インストラクターの水泳指導により、児童の水泳運動力を高めることや、教員の水泳指導力向上が期待できるほか、プール維持費の長期的な財政効果も得られることが期待できます。しかしながら、厳しい財政状況が続く中では、予算確保が難しくなることも想定されます。コスト削減につながる手法のひとつとして、情報収集に努めていきたいと考えています。



7 みやざき創成会
伊地知義友



公民連携の取り組み・コロナ禍を超えて

問 政策形成、事業実施はスピーディさが求められる。民間が提案しやすい、職員が挑戦する土壌づくりが必要では。

答 民間提案を受ける「みやPORT」を設置しました。職員の意識改革、民間との対話の場を設け、積極的に公民連携を進めます。

財政再建・目的税の創設

問 歳出削減、歳入増加策を講じるべき。企業版ふるさと納税、市有施設のネーミングライツ、成果型委託方式への取り組みは。

答 検討または推進していきます。
問 新たな財源確保策として宿泊税は。導入に向け積極的に検討します。

まちの再生・健全なまちづくり

問 客引き行為等禁止条例施行後の状況は。県警との連携により客引き行為者と経営者を逮捕するなど成果が出ています。

問 地域活性化・公共施設の利活用
地域の再生には空きが多い公営住宅と小学校の有効活用が重要である。公共施設の統合・再編で大学や専門学校等を誘致した場合、公営住宅を学生用に活用できるか。

答 入居希望者の入居を阻害しない範囲で検討できると考えます。
問 廃校予定学校に大学などの誘致策は。慎重に進めなければと考えます。



11 市政同志会
押川幸浩



企業誘致

問 市街地調整区域における「マスタープランにおける物流・工業拠点」でのインター周辺の工業団地の開発行為と企業誘致を推進するための対策は。

答 法規制への対応や関係機関との調整等を行い、企業立地推進課が窓口となり、庁内調整を行い、積極的な企業誘致に取り組みたいと考えています。

中央卸売市場の諸問題

問 市場再整備の積み立て基金の設置は。令和6年度中の条例制定、積み立て開始に向けて関係部署と協議を行っています。

市道の改良工事

問 市道野首久保線から野首線の分岐点の急傾斜のり面の崩壊対策事業は。

答 優先度を考慮し、県と協議しながら、事業実施に向けて検討していきます。

消防団

問 勤務地団員の確保は。消防団協力事業所表示制度の周知に努め、消防団への理解を深めてもらいたい。互助会の負担を軽減できないか。

答 今後、他自治体の対応などを参考に検討していきます。



8 前新会
高山秀明



中学校の教育環境整備費

問 樹木剪定費等の実情把握はできているのか。

答 学校によっては、予算内での対応が困難な場合もあり、そのような場合には、PTAによる奉仕作業や費用面での支援をいただいている実情もあるようです。

社会福祉

問 環境整備に係る経費につきましては、原則的に公費で負担すべきものと考えていますので、学校内で解決できない場合は、教育委員会に相談するよう指導していきます。

問 日常生活用具の給付要件に該当しない方々について、何らかの対応はできないか。

答 給付対象とならない方が一定数いらっしゃることは、認識しています。他市での対応も参考に、日常生活における負担減に努めていきます。

宮崎港の利活用

問 スーパーヨットを誘致する考えがあるか。

答 誘致するにあたり、船舶の係留に適した環境整備が必要であり、多額の費用を要することから、港湾管理者である県との調整が必要になると考えています。



12 前新会
富永千香



市制100周年に向けて

問 郷土の偉人である中村地平のドキュメンタリー映画の来春の完成試写会共催を前に、文学碑のPRなど市民の誇りとしていけるような周知を図れないか。

答 ホームページで紹介するなど市民の関心や理解を深めていけるよう取り組んでいきます。

有機農業の推進

問 有機JAS認定取得を進めるための経費助成はできないか。

答 意欲ある農業者へ情報提供し認定経費の助成をしていきたいと考えています。

問 将来的に有機農地の規模拡大を図れるよう、学校給食に活用される有機農産物購入経費を補助する「みどり農業応援事業」の事業費を今後、増やせないか。

答 取り組みの拡大へ向け、流通機能の確保など流通事業者等とも協議していきたいと考えています。

不登校児童生徒支援

問 支援を受けていない5割の子どもたちに支援が届くよう教職員や保護者に情報共有強化を図るべきではないか。

答 全ての教員が支援の情報について共有し、全ての児童生徒や保護者に対し市のホームページ支援情報を届けられるよう方法や内容を検討していきます。



13

令政会
嶋田喜代子



不登校

問 相談や支援を受けられていない約4割の不登校児童生徒への対応はどうしているのか。

答 専門家を入れた「不登校支援の在り方協議会」を活用し、今後の支援を検討しています。

高齢者

問 高齢者人口がピークを迎える2045年に向けての高齢者施策は、どのように取り組む考えなのか。

答 2045年を見据えた次期「宮崎市長寿支援プラン」を検討しています。

障がい者

問 利用しにくい「地域活動支援センターIII型」の要綱・細則の見直しの検討はなされているのか。

答 活動実態が市の想定する内容と現状ではそぐわない部分があり、関係部局との協議を含め検討しています。

公園

問 これからの公園の在り方として、インクルーシブ遊具導入も含めて検討する考えはないか。

答 SDGsが掲げる「誰一人取り残さない社会」の実現に資するため、インクルーシブ遊具設置を積極的に検討していきます。



17

立憲・市民の会
黒田奈々



鳥獣被害対策

問 イノシシやシカによる被害を防止するには「捕獲」「防護柵の設置」「草刈りなど環境整備」を一体的に行う必要がある。集落単位の「実施隊」体制を構築し、積極的に取り組む考えはあるか。

答 三要素の一体的な実施がより効果的であることから、今後は地域や捕獲班など関係機関と連携しながら、モデル的に推進していきたいと考えています。

コミュニティ交通(乗合タクシー)

問 高岡地域では令和4年秋に路線バスの一部区間が廃止となり、乗合タクシーの重要性がますます高まった。運営補助金の上限は年額500万円であるが、この上限額を撤廃する考えはあるか。

答 乗合タクシー利用者の多い高岡地区において、上限額以内での運行が非常に困難な状況にあります。上限額の在り方について検討を進めています。

市庁舎の課題(トイレ・洗面所等)

問 市庁舎内において、市民と職員が同じトイレを使用しているため、混雑する時間帯が発生している。新庁舎建設にあたり、エリア分けを検討してはどうか。

答 市民の利便性向上、職員の業務効率化等を目的に、エリア分けについて今後検討を進めていきたいと考えています。



14

公明党
長友紅緒



市民参加型の文化事業創出

問 多くの市民が、様々なスタイルやパフォーマンスで、気軽に参加できるような文化事業を取り入れる考えはないか。

答 既存の市民参加型ミュージカルに加えて、市民が気軽に参加できる事業の実施を指定管理者と協議します。

フードビジネス支援

問 令和5年10月、12商品を第一次ブランド認定し開始した「宮崎土産農林水産物活用商品認定事業」の認定後の販路開拓・拡大の支援はどう考えているか。

答 「みやPEC推進機構」が任用したアドバイザーが、個別に専門的なヒアリングを実施し、商品企画書における商品特性の訴求方法の見直しや、県内外バイヤーとの適切なマッチング等を促進します。

インバウンド誘客

問 九州の拠点空港であり、2023年冬ダイヤ時点において、宮崎空港との国内線が毎日14往復あり、海外からの直行便が毎週38便運航している福岡空港からインバウンド誘客をする考えはないか。

答 福岡を経由する訪日外国人観光客をターゲットとした誘客は、本市において効果的な施策の一つであると考えます。県と連携し、福岡空港からのインバウンド誘客に取り組みます。



18

同志会
松山清子



あけぼの広場

問 売却決定を受けてどのように進めていくのか。売却の財源は田野地域のためになる活用をしてほしい。

答 行政上の目的が課せられていない公有地は、原則売却の方針であり、令和6年度の売却に向け、測量や不動産鑑定等を予定しています。

地域活動

問 自治会活動の意義や、加入促進にどう取り組んでいるか。高齢化が進み、ごみ出し困難な世帯への配慮はどうか。

答 防災への取り組み、地域や行政情報の周知、防犯・イベント活動など地域に密着した活動を行い、加入促進についても転入窓口での案内や未加入促進対策補助金支援など効果的な手法を検討し、積極的に取り組んでいます。ごみ収集車の通行可否等を確認し、可能な限り新しい集積所の設置に対応しています。

地域の防災

問 自主防災組織の資機材の点検、維持管理や紛失による購入費、破損による修理費はどこが負担するのか。資機材は災害時や訓練時にしか使用できないのか。

答 自主防災組織(地区)が負担しています。資機材は、災害発生時に支障をきたさないよう確認する必要があるため、イベント等での使用をお願いします。



15

市政同志会
森太



経済対策

問 タクシー運転手不足を解消するため、どのような対応を行うのか。

答 運転手不足の対応については、国において令和4年度第2次補正予算で、二種免許取得教習費の2分の1以内を補助する事業があり、県においても令和5年度6月補正予算で二種免許取得教習費として、1人当たり定額10万円を県タクシー協会を通じて、各タクシー事業者に補助する事業を実施しています。本市としても、タクシーやバスの運転手不足解消が、公共交通における最優先課題であると認識しており、今後も県や県タクシー協会と連携し、運転手の確保に取り組んでいきます。

問 予算について、18%シーリングを目標に編成を進めていくとのことだが、その過程において歳入・歳出の変動要素があると思うが、予算の出来上りは、どのように市民に公表するのか。

答 今後、国から示される地方財政計画や国の補正予算等により大きく変動する可能性があることから、国の動向等を注視しながら予算編成を行っています。新年度予算については、来年の2月中旬に予算案を発表し、市民向けには市広報紙の4月号や市のホームページにて周知する予定としています。



19

令政会
上野信吾



買い物難民・交通弱者

問 新たな地区に乗合タクシー導入を希望する場合の手続は。

答 各総合支所や地域センター、地域事務所に要望を届けていただき、自治会や地域協議会等において地域の利用見込みや意見を集約する必要があります。その後、地域の方々と「検討チーム」を立ち上げていただき、実態調査の結果を踏まえ、導入を判断していただくこととなります。

問 福祉有償運送サービスの対象に基本チェックリスト該当者を追加できないか。

答 実施主体よりご相談があった場合には、宮崎市福祉有償運送運営協議会において協議していきます。

介護士不足

問 介護職員初任者研修に加えて、実務者研修も補助対象にならないか。

答 実務者研修に対する補助を含め、介護人材確保に寄与する支援策について、検討していきます。

子どもの一時預かり

問 一時保育利用の手続きの簡略化と当日預かりができないか。

答 保護者の利便性を考慮し、利用当日の預かりが可能となるよう手続きの簡素化を検討していきます。



16

前新会
河野克武



学用品と制服の在り方

問 保護者の経済負担軽減の観点から、①算数セット等の学用品は、購入ではなく、貸出にできないか。

②通学用力パンはランドセルでなければならぬのか。

③個人情報保護の観点からも制服のネーム刺繍をなくし、リユースしやすくできないか。

答 ①現在、「学校指定品の見直し」「副教材の軽減」「教材の共有化」の3つの負担軽減に取り組んでおり、学校に報告を求めています。集計後、改めて各学校に負担軽減策の取り組みを推進します。
②通学用力パンの指定は各学校の判断で行われています。小学校2校で指定されており、その他では指定されていません。
③児童と保護者にアンケート調査した結果、65%がランドセル以外のかばんの使用に賛成しており、学校に指定品の見直しをお願いしています。

③制服のネーム刺繍は、リユースの妨げや個人情報保護の観点から課題もあると感じており、中学校に対して見直し等の検討を促していきたいと考えています。

※他にも、「児童クラブの対応状況」、「フリースクール導入の検討状況」、「結婚支援」、「終活」、「子どもとその家庭に対する支援体制」について質問しました。



20

前新会
持原将之



給食施設

問 老朽化した給食施設の具体的な修繕計画はあるのか。

答 50か所の給食施設の在り方を含め、中長期的視点に立った施設運営について、現在、研究を進めています。

街路樹

問 整備が追いついていないが、大規模な伐採計画はないのか。

答 立ち枯れによる伐採は行いますが、大規模な伐採は考えていません。新たに街路樹を整備する場合は、樹種の選定や本数などについて協議していきます。

未就学児

問 保育施設の入所待機児童への対応は。

答 空きがある近隣施設の情報を保護者に提供するとともに、施設に対しては利用定員の見直しの検討をお願いしています。

問 3歳6か月児健康診査で終わることなく、4歳児や5歳児健康診査の実施はできないか。

答 国において5歳児の健康診査の実施が検討されています。本市における5歳児健康診査の実施は、小児科医や心理職などの専門スタッフの確保などを県へ協力を求めながら適正に判断していきます。

提出議案の 議決結果一覧



12月定例会では、53議案が原案可決、2議案が修正可決となりました。6件の報告につきましては審議が終了となりました。また、12月臨時会では5議案が原案可決されました。

種類	番号	件名	結果
提出議案	6	宮崎市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決
議員提出議案	16	宮崎市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
	17	HPVワクチン接種の推進を求める意見書案	原案可決※
	18	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書案	原案可決※
	19	医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書案	原案可決
	20	食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書案	原案可決
21	認知症との共生社会の実現を求める意見書案	原案可決	
市長提出議案	168	令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第6号)案	原案可決
	169	令和5年度宮崎市公園地特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
	170	令和5年度宮崎市介護保険特別会計補正予算(第2号)案	原案可決
	171	宮崎県東部地域介護認定審査会共同設置規約の一部変更に関する協議について	原案可決
	172	大淀川左岸地区国営造成施設管理体制整備促進事業の事務の委託の廃止に関する協議について	原案可決
	173	大淀川左岸地区国営造成施設管理体制整備促進事業の事務の委託の廃止に関する協議について	原案可決
	174	工事請負契約の締結について	原案可決
	175	宮崎市民活動センターの指定管理者の指定について	原案可決
	176	宮崎男女共同参画センターの指定管理者の指定について	原案可決
	177	宮崎市民プラザの指定管理者の指定について	原案可決
	178	宮崎市清武文化会館の指定管理者の指定について	原案可決
	179	宮崎市民文化ホールの指定管理者の指定について	原案可決
	180	宮崎環境学習交流施設の指定管理者の指定について	原案可決
	181	宮崎市総合体育館等の指定管理者の指定について	原案可決
	182	宮崎市北部土地区画整理事業記念体育館等の指定管理者の指定について	原案可決
	183	宮崎市久峰総合公園等の指定管理者の指定について	原案可決
	184	阿波岐原森林公園(フローランテ宮崎)の指定管理者の指定について	原案可決
	185	阿波岐原森林公園(市民の森等)の指定管理者の指定について	原案可決
	186	阿波岐原森林公園(国際海浜エントランスプラザ南エントランス)の指定管理者の指定について	原案可決
187	秋の台公園の指定管理者の指定について	原案可決	
188	大淀川市民緑地等の指定管理者の指定について	原案可決	
189	宮崎市フェニックス自然動物園の指定管理者の指定について	原案可決	
190	宮崎市の指定管理者の指定について	原案可決	

種類	番号	件名	結果
市長提出議案	191	宮崎市田野物産センター等の指定管理者の指定について	原案可決
	192	宮崎高岡交流プラザの指定管理者の指定について	原案可決
	193	宮崎市の駅高岡の指定管理者の指定について	原案可決
	194	宮崎市内山農村研修センターの指定管理者の指定について	原案可決
	195	宮崎まきよたけ児童文化センターの指定管理者の指定について	原案可決
	196	宮崎交流センター条例等の一部改正について	原案可決
	197	宮崎児童プール条例の一部改正について	原案可決
	198	宮崎市旅館業法施行条例等の一部改正について	原案可決
	199	宮崎市立体育館条例の一部改正について	原案可決
	200	宮崎市石崎の杜鯨鯨館条例の一部改正について	原案可決
	201	宮崎市工場立地法準則条例の一部改正について	原案可決
	202	宮崎市火災予防条例の一部改正について	原案可決
	203	令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第7号)案	修正可決
	204	令和5年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
	205	令和5年度宮崎市民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
206	令和5年度宮崎市民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	
207	令和5年度宮崎市民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	
208	令和5年度宮崎市介護保険特別会計補正予算(第3号)案	原案可決	
209	令和5年度宮崎市水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決	
210	令和5年度宮崎市公共下水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決	
211	令和5年度宮崎市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)案	原案可決	
212	宮崎市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決	
213	宮崎市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	修正可決※	
214	宮崎市常勤の特別職の給与に関する条例及び宮崎市教育長の給与等に関する条例の一部改正について	原案可決※	
215	宮崎市民健康保険条例の一部改正について	原案可決	
報告	36-41	専決処分の報告について	終了
市長提出議案	216	令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第8号)案	原案可決
	217	令和5年度宮崎市民健康保険特別会計補正予算(第2号)案	原案可決
	218	令和5年度宮崎市水道事業会計補正予算(第2号)案	原案可決
	219	令和5年度宮崎市工業用水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決
	220	宮崎市手数料条例の一部改正について	原案可決

12月定例会

市長提出議案

12月定例会

報告

市長提出議案

12月臨時会

表決が分かれた議案の 会派別賛否一覧

「○」は賛成、「●」は反対

上記結果に※印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。
※前本尚登議長(前新会)は、表決に加わりません。

令和5年12月定例会

議案番号	会派(人数)	前新会(8)	令政会(6)	公明党(6)	市政同志会(6)	社民の会(4)	同志会(3)	新政みやぎ(2)	日本共産党(1)	クレイジー君(1)	スーパースター(1)	日本維新の会(1)	創成会(1)	みやぎ(1)	市民の会(1)
提出議案 第17号		○	○	○	○	○	○	○	●	欠席	○	○	○	○	○
提出議案 第18号		○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	●	○	○	○
提出議案 第213号(修正案)		○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠席	○	○	○	○
提出議案 第213号(修正案を除く原案)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠席	○	○	○
提出議案 第214号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

TOPICS

宮崎市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例が改正されました

宮崎市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案を11月27日の本会議において全会一致で可決しました。この条例案は、令和5年10月臨時会において設置された「宮崎市議会議員報酬等調査特別委員会」において、慎重に議論を重ね作成したものです。刑事事件の被疑者または被告人として逮捕、勾留その他の身体を拘束される処分を受けた議員の議員報酬及び期末手当の支給停止を定めました。

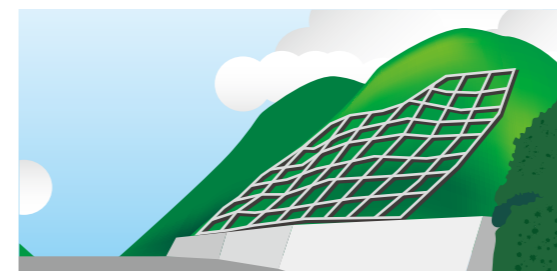
建設企業委員会



14件の議案について審査を行い、全て全会一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

宮崎みたま園法面改修事業

当該のり面の下部には既存の擁壁もあることから、重量のある構造物によるのり面改修を行った場合、既存の擁壁に負担がかかり、崩壊につながることも考えられる。また、工事費用の高騰も予想されることから、測量設計に当たっては、過度な構造物とならないよう適切な設計に努め、墓地利用者への負担とならないよう、財源の確保に努めること。



市民経済委員会



22件の議案について審査を行い、全て全会一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

宮崎交流センター条例等の一部改正

公民館等の施設を宮崎交流センター条例に位置づけた後も、社会教育としての機能を十分に担保するため、生涯学習の拠点施設であることを明文化するなどの対応を検討すること。また、今回の条例改正により、既存の施設名称と類似する施設名称となる施設があるため、地域の方に親しまれる愛称をつけるなど住民の混乱を招くことのないよう周知方法について工夫すること。



総務財政委員会



10件の議案について審査を行い、うち7件を全会一致で可決、1件を賛成多数で可決、2件を全会一致で修正可決しました。なお、修正可決された議案については、以下のような意見要望が出されました。

宮崎市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

昨今の物価高騰等で、市民生活等も厳しいものとなっており、宮崎県の最低賃金も令和5年10月に改定され、これからその成果が現れるところであることから、市民の生活に寄り添った議会とすれば、原案にある期末手当の支給率の施行期日を令和6年4月1日とすること。



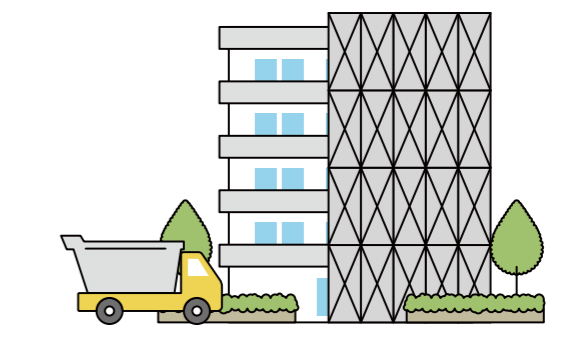
文教民生委員会



8件の議案について審査を行い、全て全会一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

宮崎総合福祉保健センター等改修事業、学校給食施設設備維持管理事業

これらの事業は、老朽化により不具合が発生している施設の改善を図ろうとするものであるが、今後は、施設設備長寿命化の観点から定期的な点検や予防保全の対応強化を図り、大掛かりな改修事業費の削減に努めること。



常任委員会の審査報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。12月定例会の審査報告の主なものをまとめました。

みやだん 開設!

市民参加型プラットフォーム「宮崎市議会DXみやだん」が2023年11月1日にスタートしました。
今回は、「みやだん」とはどのようなものなのか、
「みやだん」の活用方法について宮崎市議会アンバサダーに教えてもらいます。



「みやだん」ってなに?

市民と議会の距離をなくし、双方向でつながるウェブサイトです。様々な議会情報をインターネット上で閲覧できるため、市民はパソコンやスマートフォンがあれば、どこでも議会の視聴や議員への相談などができます。

「みやだん」の主な機能をご紹介します

議会を知る

市議会とはどんなところか、議会の傍聴の仕方などを動画で見ることができます。



議員に相談する

議員へ直接相談することができます。どの議員に相談したら良いかわからない時は、議員検索機能を使い、得意な分野を入力し絞り込むことができます。



議員を知る

議員のプロフィールをイラストで分かりやすく紹介。議員の思いや経歴、人となりを知ることができます。



議会活動を見る

一般質問のイラスト化や一般質問を終えての30秒の感想動画など議会の活動状況を見ることができます。



そのほかの機能

議会報告会のLIVE配信や、議会だより、議会の会期日程、委員会活動などを見ることができます。また、アンケートによる意見の収集も行います。



私たちアンバサダーが教えます

「みやだん」活用術

「一般質問の見える化」がすごい!

本会議の面白さは、一般質問に集約されているといっても過言ではありません。みやだんでは、ライブや録画、30秒動画、宮崎市議会だよりなど一般質問をいろいろな角度で見られるよう集約しています。



アンバサダー 吉野 渉さん

相談したい議員が見つかる!

市に対して「こうしてほしい」「ここを変えてほしい」など市政をより良くしてほしいために、代弁者の市議会議員がいます。掲載されている議員情報から相談したい議員を見つけてチャットできます。



アンバサダー 樋脇 愛さん

委員会の活動が分かります!

市議会議員が日頃どのような活動をしているかご存知ですか? 各委員会での活動を動画で見られるので議員の議会以外でのお仕事も分かります。コメント機能もあるので気軽に質問できるのもおすすめです。



アンバサダー 小島 武士さん

自分推しの議員みつけてみて!

市議会議員のみなさんが宮崎市をより良い街にしたいと日々さまざまな活動をして頑張られています! 議員一人ひとりの活動を閲覧して「推し」の議員を探してみてください!



アンバサダー 松尾 光さん

議員の活動を知ることができる!

興味のある分野の市の取り組みや議員の活動を見ることができ、勉強になります。また、議員に聞きたいことが聞けるシステムも今まではできなかったことなので、おすすめポイントです。



アンバサダー 川原 なおさん

アンバサダーは随時募集中です。詳しくは「みやだん」をご覧ください。

登録方法

1 「みやだん」Webサイトにアクセス
<https://miyazaki.miyadandan.jp>



2 「会員登録はこちら」を選択



3 メールアドレス、パスワードなどを入力すると完了

「みやだん」は会員登録をしなくてもご覧いただけます。会員登録をすると議員への相談等の機能がご利用いただけるほか、更新のお知らせが届きます。

宮崎市議会

議会報告会を開催します

開かれた市議会を目指し、日頃の議会活動についての報告会を開催します。「参加料無料」で「申込不要」です。「手話通訳」も行います。多くの市民の皆様のご来場をお待ちしています。

日時	会場	内容(テーマ)
1月27日(土) 14:00~15:30 ※開場 13:30	高岡地区農村環境改善センター (宮崎市高岡町内山2880-1)	<ul style="list-style-type: none"> ●市議会活動報告 ●広聴会 ●総務財政委員会 (新庁舎・新消防庁舎について) ●文教民生委員会 (子育て、教育、福祉でお困りごとはありませんか)
2月6日(火) 19:00~20:30 ※開場 18:30	宮崎市民プラザ ギャラリー (宮崎市橋通西1-1-2)	<ul style="list-style-type: none"> ●建設企業委員会 (ごみについて) ●市民経済委員会 (まちづくり活性化について)

詳しくは「みやだん」ホームページをご覧ください。

報告会当日はLIVE配信も実施します。

<https://miyazaki.machidan.jp>



ホームページ

※本紙がお手元に届く時期によっては終了している場合もございますので、あらかじめご了承ください。

次の定例会は

3月定例会
2/26(月)~
予定

※会期日程は変更になることがあります。正式な日程が決定しましたらホームページにアップします。

編集後記

『みやざき市議会だより』第11号をご覧いただきありがとうございます。

「宮崎市議会DX みやだん」が本格始動しました。これまでのホームページとの大きな違いは「双方向性」です。市民の皆さまが議員に相談できる機能を備えており、少しずつですが実際にご相談も寄せられています。議会を身近に感じ、関心を持っていただけるよう内容の充実に努めてまいります。

市議会では今後も、新たな地域まちづくりの在り方など市民の皆さまの関心の高いテーマについて議論が行われる予定です。この市議会だよりのほか、傍聴やインターネット中継等でもご覧いただき、ぜひ皆さまのご意見も議会に届けていただきますよう、よろしく願いいたします。

広報広聴委員会 編集委員

黒田 奈々 中村 博志 松山 清子 吉田 正樹

宮崎市議会
公式 SNS

フェイスブック



インスタグラム



宮崎市議会に関する情報をお届けします。
ぜひ、「フォロー」や「いいね!」をお願いします。